

令和3年度

認定こども園の自己評価表

吉野川市立鴨島東こども園

【評価対象期間】

令和3年4月1日から令和4年2月28日

【評価責任者】

吉野川市鴨島町牛島888番地1
吉野川市立鴨島東こども園

管理者 増田 隆

認定こども園における自己評価の結果

A: たいへんよい
B: よい
C: 一部検討を要する
D: 改善を要する

項目

◎ 保育・教育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育・教育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に基づき、0歳から小学校就学前までの幼児一人一人の発達段階を踏まえた教育・保育を、連続的・一体的に取り組んでいる。隣接する小学校や近隣の公民館などがあり、現在はコロナ禍で難しいが、小学校や地域の人とは交流しやすい環境にあることを考慮し、保育・教育を進めていきたい。保護者には、入園説明会や園だより等で方針・目標を伝えている。職員やアンケートで得た保護者の意向も反映し、こども園の全体的な保育・教育計画を見直していきたい。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を活かしているか。		○			
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(4) 目標は、前年度の反省を活かし、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				
保育・教育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				指導計画は、園児の実態を把握し、一人一人に対応したものを作成している。環境の構成についても園児の実態や季節を考慮して今後も工夫していきたい。職員は、月および週の指導計画を毎回作成し、園児の理解を深めたり、保育・教育を振り返ったりしている。今後も月および週の指導計画において、自己評価を行い保育の改善や園児の理解に努めていきたい。
	(2) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(3) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(4) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	○				日常の中でも学び(教育)と保育(養護)が園児達に十分出来るような時間提供をしている。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			年度初めに職員会議で行事や担当職員を決めている。前年度の行事記録を振り返り、見直し計画している。今年度もコロナ禍であり、園児が大勢集まり、行うことは難しかった。クラスごとで行ったり、園庭で行ったりなどして実施してきた。運動会等の行事については、保護者会で協議して行うようにしてきた。保護者のアンケートでも意見や感想があるので、参考にしたい。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分活かしているか。	○				
	(3) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(4) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営 ・ 組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			子どもの安全を第一に考え、早出・遅出の時間についても定められた基準を満たした職員配置を行っている。仕事の分担・割り当てについては、今後も職員の共通理解を図り、協力して保育や作業ができるようにしていきたい。
		(2) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(3) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				職員会議は短い時間で回数を増やし、話し合いがもてる機会をとるよう努めている。また、積極的に職員から意見や提案をもらい、よりよい運営ができるようにと考えて取り組んできた。職員の数が多いが、共通理解を図るように今後も努めていきたい。
		職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力 (2) 力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
	年 齢 別 ・ ク ラ ス 経 営	(1) 年齢・クラス別目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」や「全体的な計画」に基づき、各年齢やクラス別に保育目標を設定、また、乳幼児の実態に即して設定している。コロナ禍であり十分ではないが、感染症対策をしながら、運動会や表現会等の取り組みを互いに見るようにしたり、園庭で異年齢で遊んだりするなど、様々な活動を通して同年齢及び異年齢児間の保育をしている。保育終了後には記録を評価し、課題分析を行い、次の指導計画に反映させている。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(4) 評価、資料(諸記録)を集積しているか。	○				
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 年齢別・クラス経営に活かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				年度初めに年間の避難訓練(火災・地震・水害・不審者対応)を計画し、それに基づいて月に一度実施している。年に一度は消防署と合同で、通報・避難・消火訓練を行い指導をいただいている。職員の消火訓練は年に2度行っている。毎月、避難訓練をしていることで、園児たちの避難意識も高い。交通安全指導については、課題である。また、年齢に応じた保健対策についても、その都度確認を行い努めていきたい。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
つ 情 報 に	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				守秘義務とプライバシー保護を職員会などで全職員に周知している。また、児童票などの文書は、鍵のかかる場所に保管している。個人情報保護のガイドラインを作成しており、今後も取り扱いには十分な注意を払うよう努めていく。	
	(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○					
施 設 ・ 設 備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				建設・設計業者による施設や遊具の定期点検を行っている。月に一度、職員による施設や遊具の点検も行い、気になる所は修繕している。遊具・用具等は、安全面も考え、その都度、整理・保管に努めたい。不審者等の対応として、登園がほぼ終わると玄関を施錠している。送迎時に保護者に保護者証を携帯してもらい、職員が送迎する保護者の確認を行っている。掲示物は場所が限られているが、効果的に掲示していきたい。	
	(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納経理	(1) 保護者会会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				保護者会監事に監査を受けて適正に処理している。	

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
開かれたこども園づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			隣接する小学校とは互いに連絡を取り合い、交通安全教室やその他の交流や見学などを行うように計画をしていた。しかし、コロナ禍のため予定通りに実施することが難しかった。今年度も時間短縮や距離を取るなどして1年生と5歳児の交流を行ったが、後半の交流は難しかった。1年生が作成した小学校生活についての紙芝居を届けてくれ、5歳児が見ることができた。今後も交流、ふれあいの方法を工夫しながら行っていきたい。
		(2) 参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(3) 日常的に情報を交換し、それを交流活動に活かしているか。		○			
	家庭・地域社会との連携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		コロナ禍のため、昨年度と同様に参観は3日間で日時の指定をして実施した。地域の人材活用や地域社会・他の施設との交流、地域の行事等の参加については、今年度も実施することが難しかった。園外保育を行い、地域の公民館・児童クラブの広場で遊ばせてもらい、戸外で職員と交流を行った。新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、交流や参加の方法を考えていきたい。
		(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。			○		
		(3) (乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。		○			子育て支援室を週3回開いており、地域の保護者が乳幼児を連れて来てよく利用している。また、定期的に育児疲れや里帰り出産等で一時預かり保育の利用も多かった。園庭開放は昨年度より回数を多く実施できたが、後半はコロナ禍のため利用者が少なかった。職員による子育て相談は、市保健師や市栄養士なども来園し定期的に実施している。医療機関や専門機関とは連携を密に行っており、今後も保護者にとって必要な情報が得られるよう協力していきたい。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) こども園だより・ドキュメンテーション、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。		○			毎月の園だよりで、行事予定や生活の様子、クラスごとの保育・教育目標を伝えている。必要に応じてマチコミメールで情報を提供している。園での保育・教育活動等についてはドキュメンテーションで昨年度よりは多く発信できた。しかし新型コロナウイルスの影響により、送迎方法を変えたり、登園自粛があるなどして、ドキュメンテーションを見る機会が少なくなった。クラスだよりの配布を考えていきたい。また、小学校等へも園の行事や子育て支援事業等をおたよりなどで発信していきたい。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		第三者評価については、園の行事を参観してもらい、園への苦情や相談、保護者のアンケート結果を見てもらうなど予定していた。コロナ禍となり、取組が難しかった。保護者には園の運営についてアンケートを行い、結果を知らせた。改善すべき所は改め、次年度に活かせるよう取り組みを進めていきたい。
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			